

平成17年3月28日
海上保安庁

問い合わせ先
海洋情報部海洋調査課航法測地室
主任衛星測地調査官 雪松 隆雄
TEL03-3541-4232 (内線 671)

福岡県西方沖の地震に伴う地殻変動について

平成17年3月20日10時53分頃福岡県西方沖で発生した地震(M7.0; 暫定値)によって、震央から約40km離れた壱岐島北端が東北東に1.3cm動いたことがGPS観測の結果からわかりました。

GPS観測は、壱岐島北端にある若宮ディファレンシャルGPS(DGPS)局の測位データを使用しました。データ解析を和歌山県下里を固定して行った結果、地震発生前後における若宮DGPS局の位置の差は図の矢印のようになりました。

我が国におけるDGPS

現在DGPSは国際的な技術基準により、世界中の国々で運用されています。海上保安庁では、航行船舶の安全を確保するために全国27カ所にDGPS局を配置し運用を行っております。また、DGPS局のデータを利用して、地殻変動の監視を行っています。

